



報道関係者各位

2022年12月9日

スーツ禁止！“オフィスカジュアル”化でオリジナルアパレルを提供 四季を感じる季節ごとの“わくわく”プレゼント企画でモチベーションアップ 「働きやすい環境」「楽しい会社」を実現し、過去最高売上高を更新

調味料や乾燥野菜などの加工食品の製造、販売を行う三共食品株式会社（本社：愛知県豊橋市、代表：中村俊之）は、2021年10月～2022年9月までの1年間の売上高が49億6,000万円と過去最高の売上高を更新しました。当社では、「食べる“わくわく”を世界中に」をキャッチコピーに「食」を通して「おいしさ」や「たのしさ」を届ける企業として、作り手である社員も真に充実した、“わくわく”した生活を送ることを経営理念に掲げています。社員の「働きやすい環境」「楽しい会社」を実現するべく、営業スーツや事務服を撤廃してオリジナルアパレルを提供し、季節ごとのプレゼント企画を実施することで、社員のモチベーションアップと会社のブランディングに繋がり、過去最高売上高を更新することができました。今回、2022年の集大成として、その活動について本日12月9日（金）に発表します。



当社オリジナルキャラクターを通じた「スーツ禁止」のPOPデザイン



当社オリジナルスタジャン

■“わくわく”を届ける企業として、まずは社員が“わくわく”したモノづくりを！

当社では、経営理念として、当社と関わる全ての人々が幸せになることを目指した“しあわせ作戦”を掲げています。「食べる“わくわく”を世界中に」をキャッチコピーにしている当社だからこそ、まずは働き手である社員が“わくわく”して仕事に取り組むことが重要だと考えています。

本当に価値のある食品を創造するためには、作り手である社員が真に充実した生活を送ることが大切です。仕事を通して社員一人ひとりが成長し、公私共に充実する事で、自分の仕事への誇りと喜び、人生に“しあわせ”を感じると、そこから良い商品が生み出され、お客様へもその“しあわせ”をお届けする事ができるという想いで、事業を展開しています。

■ スーツ禁止！“オフィスカジュアル”化でオリジナルアパレルを提供

「働きやすい環境」を実現するべく、営業スーツや事務服といった従来の服装を撤廃し、年2回の衣替えの時期にオリジナルアパレルを制作して社員へ提供し、動きやすい“オフィスカジュアル”に変更しました。カジュアルな服装になった事でファッションを楽しむ社員が増え、社内が明るい雰囲気になりました。

《2022年当社オリジナルアパレル画像一覧》



Tシャツ



コーチジャケット



スウェット



スタジャン

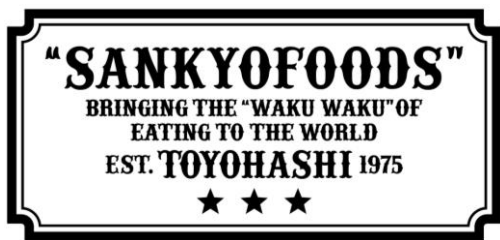
《オリジナルアパレルのデザインを考案する代表取締役社長 中村俊之コメント》



経営理念の考え方にもあります「働き手である社員が楽しく働きやすい環境づくり」を意識していく中で、服装はとても重要だと感じ、思い切ってスーツや事務服を禁止にして“オフィスカジュアル”へ大幅リニューアルしました。元々、アパレルが好きだったので、オリジナルデザインを考えて社員みんなに楽しく着てもらいたいという想いから作りました。デザインには当社の英語ネームと当社のキャッチコピー「食べる“わくわく”を世界中に」の英語表記を、そして本社のある愛知県豊橋市から世界へ届けるという想いで“TOYOHASHI”を入れました。また、「☆3つ」のデザインは、「3」という数字に縁がある当社を表現しています。まずは、社名の「三共食品」の「三」と、食業界での評価にもよく使われる高評価を表す“三ツ星”の「三」、会社ロゴの「S」の文字が表現している3本の線がそれぞれ「販売先・仕入先・当社」、また「株主・従業員・経営者」の事業に欠かせない3本の柱を表しています。

その他、当社のシンボルツリーの“ヤシの木”も本社入口に3本埋められており、「3」の数字に恵まれていることからユニフォームのロゴデザインに取り入れました。「スタジャン」の後ろにはこの“ヤシの木”を大胆にプリントしてカッコよく仕上げました。

今回、“オフィスカジュアル”化したことで、社内が明るい雰囲気になり、それが伝わることで、社外の方々からの印象も大きく変わり、「明るい会社」として定着してきていると感じています。



2022年アパレルデザイン



三共食品ロゴデザイン



当社シンボルツリー“ヤシの木”

「インタビュー：社外から見た当社オリジナルアパレルの印象は？」

営業時も、営業スーツから“オフィスカジュアル”へ変更し、お客様との商談時でも当社オリジナルアパレルを着用しています。社外の方から見た当社の印象をインタビューしました。

インタビュー企業：山口油屋福太郎 営業一部 担当部長 林様・商品開発部 部長 日下部様

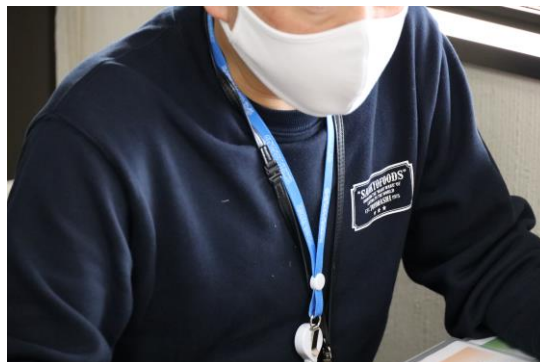
Q. スーツからオフィスカジュアルに変わっての印象はどうか？

初見はとてまびっくりしました。私服で商談に来たかと（笑）。ですが、話を聞くと会社のオリジナルアパレルとの事でおしゃれな御社の名前が入っており、納得しました。時代の流れ的にもオフィスカジュアルになっているので、とてもいい変化だと思いました。商談の前に服装についての話題で会話が弾むので、営業マンとしては距離が縮むので営業しやすそうですね。



Q. オリジナルデザインに関してはいかがでしょうか？

夏服から冬服までとてもおしゃれで自分も着たいと思いました。毎年新しいデザインで、ユニフォームが変わっていくとの事で、社員は楽しい気持ちで働けると思うのでとてもいいですね。



Q. 自社に取り入れていきたいと思いませんか？

明るい雰囲気が作り出せると思うので、うちの会社でもぜひ前向きに検討してほしいですね。

■ 四季を感じられる「楽しい会社」を目指して！ 季節ごとの社内イベント開催

社員に季節を感じてもらいたいという当社代表中村の想いから、自らが社員を楽しませる季節イベントとして「プレゼント企画」を実施しました。季節ごとの食べ物や洋服をメッセージカードと共に全社員にプレゼントすることで、社内が明るく楽しい雰囲気になりました。

・2月3日「恵方巻」～みんなで幸せの花を咲かそう～



恵方巻で運気UP!!

みんなが幸せの花を咲かそう作戦!!!

おんなに「幸せ」を掴んでもらえるように恵方巻を用意しました!
 三共食品の経営理念の「しあわせ作戦」をはじめ「みんながしあわせになるくみ」がたくさんある会社です。
 三共食品に関わる全ての方が幸せになれるよう社員の皆さんと共に幸せを分かち合っています!
 今年の恵方の方向は**北北西**です!この方向に向けて事をなすこと「吉」とされています。
 恵方巻の食べ方は、無言で願事しながら七割がたに食べると、縁起切ないという縁起を担いでいます。
 今年チーム一だけでなく個人の目標、各部署の目標、会社の目標を達成していきます!
 みんなで楽しい事ながら食べてね♡ 2022年2月3日

BIGBOSS 中村俊元

・7月3日「波の日Tシャツ」～みんなで人生の良い波に乗りましょう～



こんにちは!

サーファーはみんな知ってると思うんですけど、7月3日は「波の日」です。それは波の日に三共食品のスタッフみんなが「いい波に乗りましょう」という想いを込めて「波の日Tシャツ」を作っちゃいました♡

いい波って、サーフィンだけじゃないんです。
 人生にだって、いい波に乗りたくちゃいけません。
 コロナだったり、戦争が起きたり、楽しい気持ちになる世の中ですが、これからも僕たちの力で日本を、そして世界を盛り上げましょう♡

今年の7月3日「波の日」は、残念ながら日曜日でお休みなので、
7月2日(土)に「波の日Tシャツ」を着て
みんなが楽しく世の中を盛り上げましょう!!

食べる「わくわく」を世界中に
BIGBOSS 中村俊元

・8月3日「白くまアイス」～熱中症対策をして暑い夏を全力で楽しもう～



「熱中症対策」をして暑い夏を全力で楽しもう!

お疲れ様です!
 今日は暑い中、お仕事していた皆さんに、僕からささやかなから「白くまアイス」をプレゼントします!
 こちらの引換券をもって、お昼休憩中にCAFEまでおいにまでくまアイス! まだまだ行動には気遣う期間ですが、今できる「楽しい」を見つけて、毎年の事ですが、健康管理! 暑さ対策、そしてコロナ対策は万全に、残りの夏を全力で楽しんでいきましょう!
 BIGBOSS
 2022年8月16日 中村俊元

白くまアイス引換券

・10月31日「ハロウィンケーキ」～トリックオアトリート! 素敵な日をみんなで楽しもう～



トリックオアトリート!

皆さん、47期お疲れさまでした!
 昨今の社会情勢の影響でも大変な時期ではありましたが、皆さんの協力もあり今期も成果を残すことができました!
 そこで今回、皆さんにお疲れ様! ありがとう! という気持ちを込めて、僕らのささやかな「ケーキ」をお配りさせていただきます!
 本日**10月31日**は「ハロウィン」ということで「ハロウィンケーキ」になりました! 日本でも秋の風物詩として年々盛り上がりが増し、お菓子や小物をプレゼント交換したり、最近だとコスプレして楽しんだりする人が増えてきて、いつもと違った特別な日を楽しんでいますね。

食べる「わくわく」を世界中に届ける企業として、社員の皆さんにも「わくわく」してもらい、この素敵な日に少しでも楽しい気持ちになっていただけたらと思います。
 48期も皆さんと一緒に素晴らしい期にしていきたいと思っておりますので引き続き宜しくお願いします!

Happy Halloween
 2022年10月31日
BIGBOSS 中村俊元

<社員の感想>

・生産部：30代男性社員

「季節ごとにサプライズでプレゼントをしていただけることで、毎回とても“わくわく”するイベントになっています。代表が全社員の事を想ってくれていることを実感して、モチベーションが上がります。また、社員みんなで同じことを共有できることで一体感ができて、仕事の面でも取り組みやすくなっているので、色々な面において良い行事だと感じます。」

・商品開発部：20代女性

「会社で季節のイベントを楽しめるので嬉しいです。社員のみならず同じタイミングで同じものを食べることで、他部署の人たちとも話が共有できてとても楽しいです。メッセージカードを通して、普段話すことのない代表の想いや会社の方向性を知ることができ、仕事をする上でもいい方向に進んでいると思います。」

当社では、「食」を通して世界中の方々へ“わくわく”を届ける企業として、作り手である社員も真に充実した生活を送り、“わくわく”して仕事に取り組むことで、お客様へも楽しさを伝えていきたいと願っています。これからも、社員一人ひとりが自分の仕事に誇りを持ちながら、“安心・安全”な食品を製造し、多くの人が食べるのも使うのも楽しくなるような商品をお届けしていきます。

【三共食品について】

「食べる“わくわく”を世界中に」をキャッチコピーに、食品に欠かせないうまみ成分の素である「エキス」や、本格的な味を再現した「スープ」、インスタント食品などに使う「乾燥野菜」、そして食材としての「乾燥食品」などを製造、販売する「調味料事業」と、外食、中食、給食産業向けの「業務用食品」などを製造、販売する「外食事業」を包括的に展開しています。日本の食を支える食品メーカーとして、食品製造の安全性を確保するための世界的管理基準「HACCP（ハサップ）」を順守、また、食品安全マネジメントシステムの国際規格「ISO22000:2018」並びに「FSSC22000」を取得。日本中へ安心安全な食をお届けしています。年間売上、約50億円。今後、海外での展開も視野に入れ、売上1,000億円を目指しています。

三共食品 楽天市場店ホームページ <https://www.rakuten.ne.jp/gold/sankyofoods/>

◎三共食品お客様相談室：0120-93-2309（9:00～17:00（土日祝除く））

【三共食品株式会社 概要】

法人名： 三共食品株式会社
代表： 代表取締役 中村 俊之
所在地： 愛知県豊橋市老津町字後田 25 番地の 1
電話： 0532-23-2361
設立： 1975 年 12 月 3 日
事業内容： 乾燥野菜、天然調味料エキス、オイルフレーバー、乾燥食品、業務用食品の製造・販売
ホームページ： <https://sankyofoods.co.jp/>

本リリースに関するお問合せ

三共食品株式会社 広報事務局

担当：川瀬（携帯 090-2640-9254）／菊地（携帯 090-5837-5329）

TEL：0532-23-2361 FAX：0532-23-2370

e-mail：d.kikuchi@sankyofoods.co.jp